

当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本機の機能を十分に発揮させるためにも、この取扱説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。

本機をご使用になる前に

本機を使用する前には必ず、以下の契約と設定をお買い上げの販売店
にご依頼ください。

● NTT ドコモとの回線契約

本機は NTT ドコモの LTE 回線を使用して通信を行いますので、
ご使用になる前に回線契約が必要です。

● 同時通話（複信方式） / 交互通話（単信方式）

本機の通話方法は、電話のように自然に話をすることができる“同
時通話”または、PTT を押しながら話をして、相手の声を聞くと
きは PTT を放す“交互通話”のどちらかを選択できます。

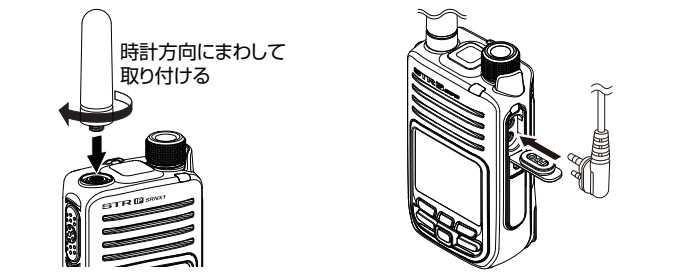
● ホームグループ / グループ / 個別宛先

本機の通信相手として、自分が所属する“ホームグループ”とそ
の他の“グループ”、“個人の宛先”の登録をして、必要に応じて
グループを切り替えて通話をすることができます。

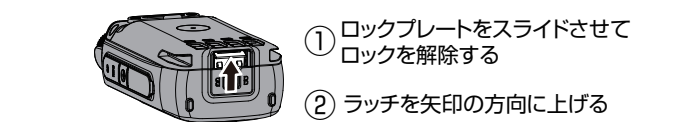
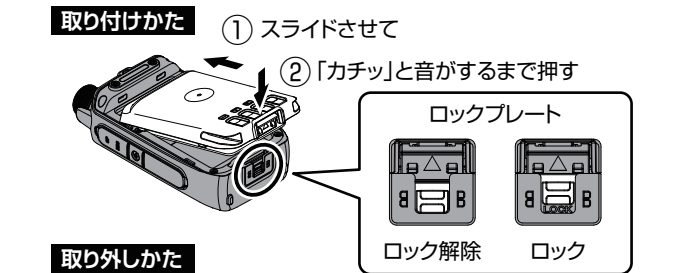
付属品 / オプションの取り付けかた

アンテナ / オプションマイクの取り付け

注意 アンテナを外した状態で送信しないでください。送信回路が破損
することがあります。

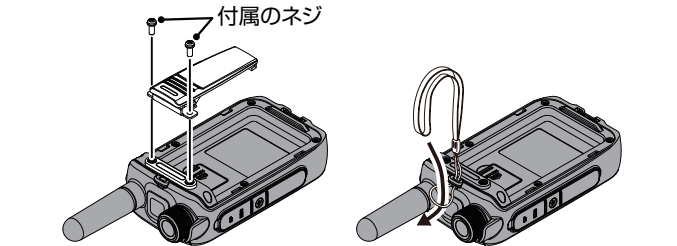


リチウムイオンバッテリーの取り付け / 取り外し



ベルトクリップ / ハンドストラップの取り付け

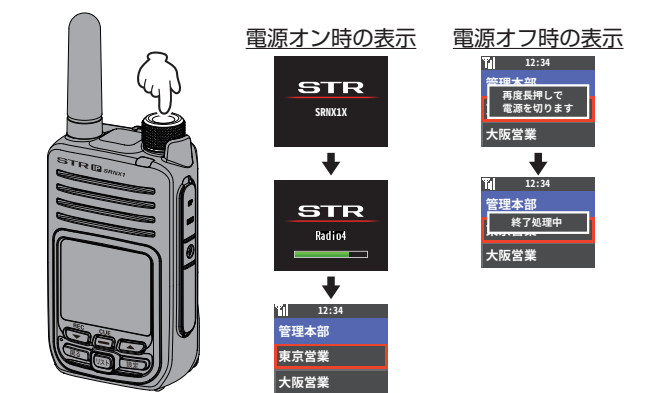
ベルトクリップは、必ず付属のネジを使用して取り付けてください。



電源のオン / オフ

電源オン：本体上面のツマミを画面が点灯するまで押し続けます。
回線に接続して通信ができるようになるまで約 40 秒程度
かかります。

電源オフ：1. 本体上面のツマミを押し続け“再度長押しで電源を切
ります”が表示されたら放します。
2. “再度長押しで電源を切ります”が表示されている間に、
本体上面のツマミを“終了処理中”が表示するまで押
し続けます。

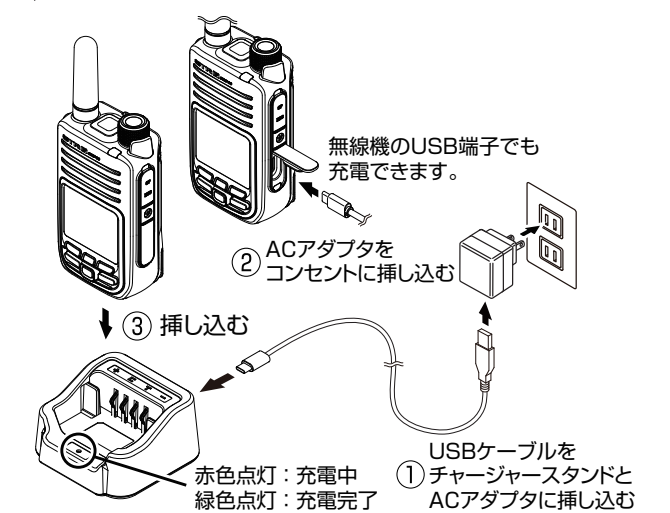


充電のしかた（充電時間は約 5 時間※¹）

オプションのシングル充電器または連結型ツイン充電器で充電し
ます。また、パソコンと接続して充電※²することもできます。

※¹：バッテリーを使い切った場合の充電時間の目安です。
※²：充電時間は充電器での充電より長くなります。

注意 ・ +5℃ ~ +35℃ の温度範囲内で充電してください。
・ 充電が完了したら無線機を充電器から取り外してください。



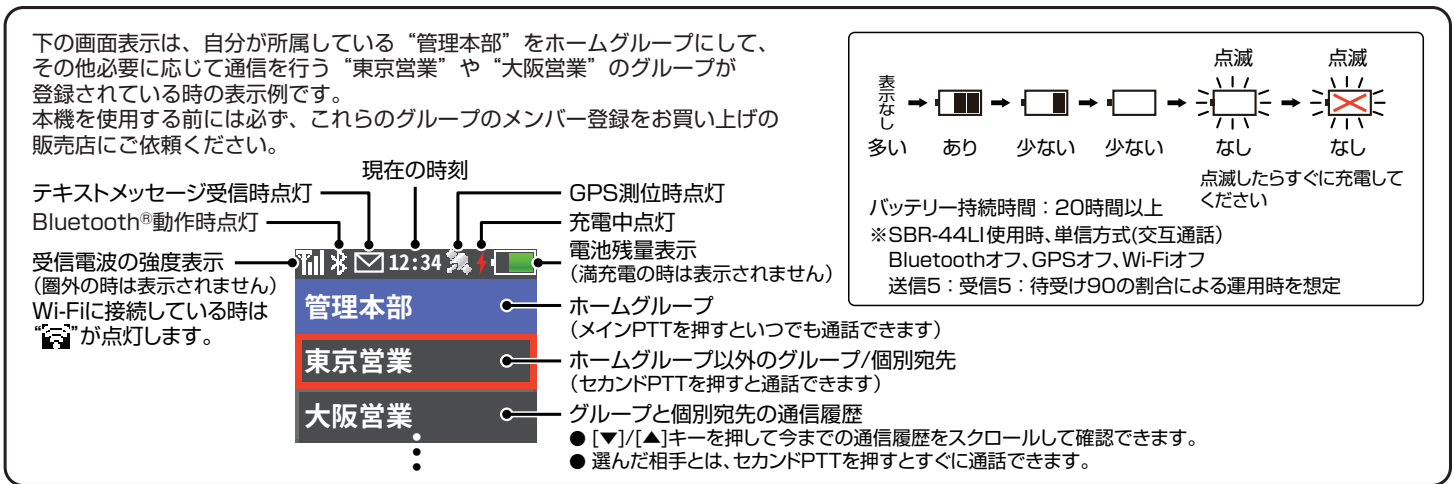
誤ってキーを押しても動作しないように キーの動作をロックする



約 1 秒間“ロック”が点灯してロックされます。
ロックを解除するには、もう一度 [戻る] キーを長押しします。
約 1 秒間“ロック解除”が点灯してロックが解除されます。

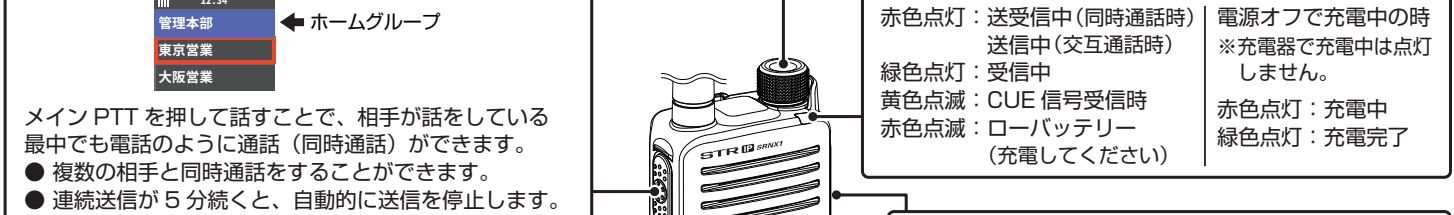
補足 メイン PTT、セカンド PTT、音量調節ツマミもロックするこ
とができます。必要な場合は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

各部の説明



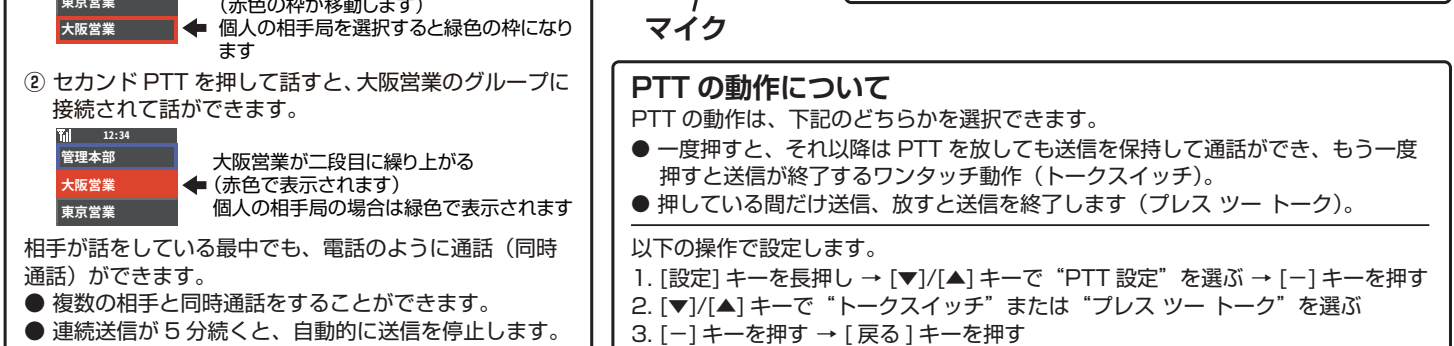
メイン PTT

画面一番上の青色のホームグループで通信する
いつでもメイン PTT を押して話だけで画面の一番上に
青色で表示されている“ホームグループ”との通話がで
きます。



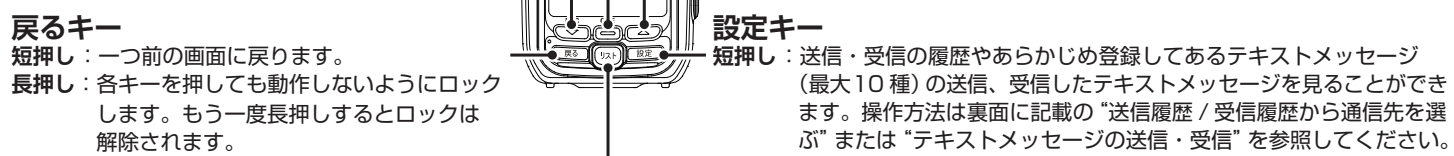
セカンド PTT

ホームグループ以外のグループや個人の相手と通信する
① [▼]/[▲] キーを押してグループや個人の相手局を選ぶ
② セカンド PTT を押して話すと、大阪営業のグループに
接続されて話ができます。



－ (CUE) キー

短押し：あらかじめ設定した機能を決定する時に押します。
長押し：グループのメンバーに、重要な連絡をアラームと表示で通知します（CUE 機能）。



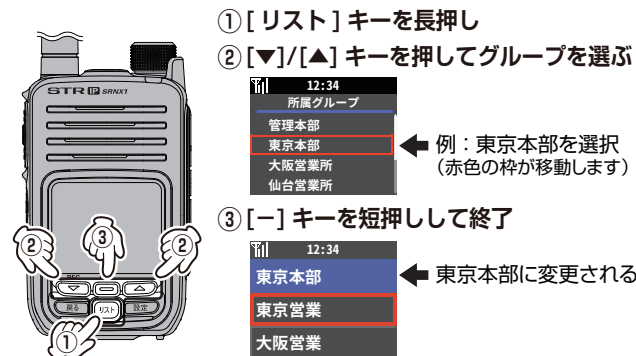
リストキー
長押し：ホームグループを変更できます。長押ししてからグループを [▼]/[▲] キーで選び [－] キーを短押しします。詳しくは裏面に記載の“画面
一番上のホームグループを変更する”を参照してください。選んだホームグループとは、いつでもメイン PTT を押すだけで通話できます。
短押し：ホームグループ以外のグループを変更できます。短押ししてからグループを [▼]/[▲] キーで選び [－] キーを短押しします。詳しくは、
裏面に記載の“通信履歴にないグループを選んで通信する”を参照してください。選んだグループとは、セカンド PTT を押して通話します。

画面一番上のホームグループを変更する

画面の一番上に青色で表示されている“ホームグループ”を変更できます。

補足

グループのメンバーの登録・変更は、設定ソフトでプログラムします。必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。



ホームグループ以外のグループや特定の個人と通信する

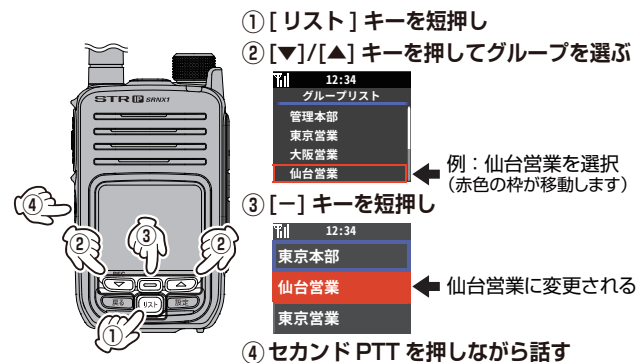
“ホームグループ”以外のグループや特定の個人との通信も、通信履歴から宛先を選んでセカンドPTTを押すだけで通信できる“フリップ・フロップ機能”で簡単に行えます。選択した接続先は表示場所が繰り上がり、現在接続されていることが確認できます。通信履歴にないグループや個人の相手も、リストから選んで簡単に通信することができます。

補足

グループのメンバーや個人宛先の登録・変更は、設定ソフトでプログラムします。必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■通信履歴にないグループを選んで通信する

グループリストから接続先を選んでセカンドPTTを押すだけで通信できます。



・相手が話をしている最中でも、セカンドPTTを押して話すと電話のように通話（同時通話）ができます。

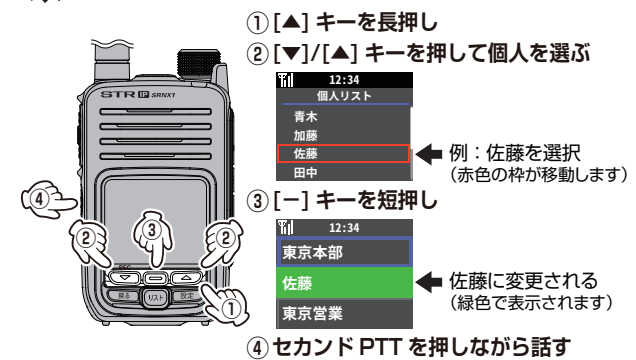
・複数の相手と同時通話することができます。

■通信履歴にない個人局を選んで通信する

個人リストから接続先を選んでセカンドPTTを押すだけで通信できます。

注意

圏外または電源をオフにしている相手局はグレーで表示されて選択できません。



・相手が話をしている最中でも、セカンドPTTを押して話すと電話のように通話（同時通話）ができます。

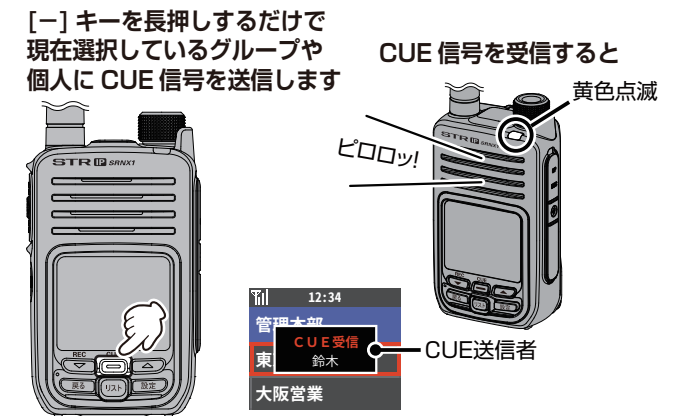
便利な機能

■グループ内に合図を送る（CUE機能）

重要な連絡をグループのメンバーにアラームによって通知できます。例えば対面の接客中であっても、接客相手に知らずにグループ内に合図を送ることができます。

補足

アラーム音（3種類）と音量の変更は、設定ソフトでプログラムします。必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。



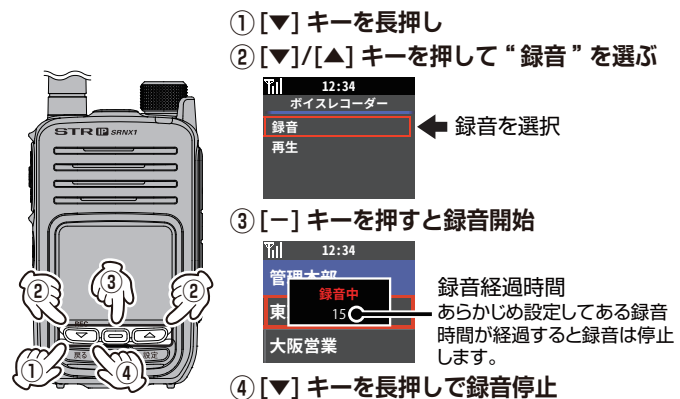
■相手の声を録音・再生する

残しておきたい要件（受信音声）を録音することができ、いつでも再生して内容を確認することができます。

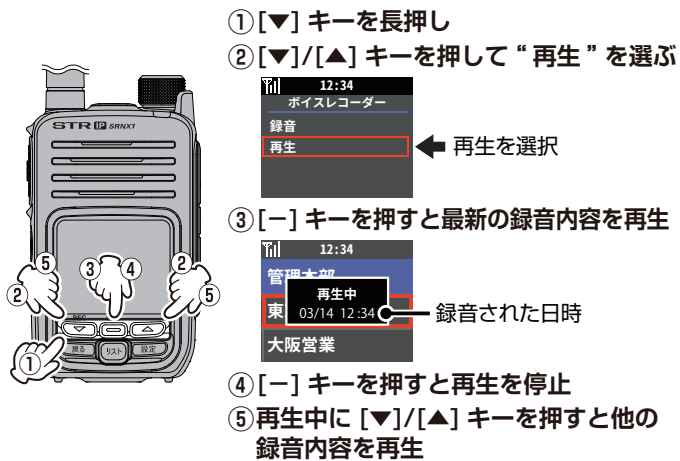
相手の声を録音する（最大5件）

補足

録音時間（15秒/30秒/60秒）の変更は、設定ソフトでプログラムします。必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。



録音した音声を再生・消去する



録音した音声を消去する

- 再生中に[Down]キーを長押し
- [Up]キーを押して“はい”を選択
- [-]キーを押すと消去されます

■テキストメッセージの送信・受信

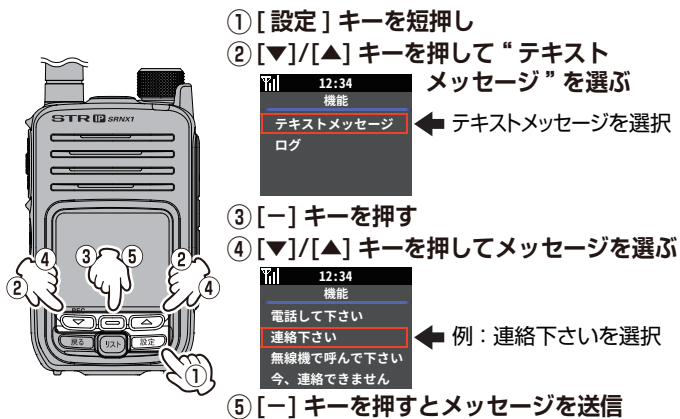
あらかじめ登録されたテキストメッセージ（最大10件）を送受信できます。音声で連絡ができない場合に返信メッセージとして相手に伝えることができます。受信したメッセージは記録されますので、後から確認することができます。

補足

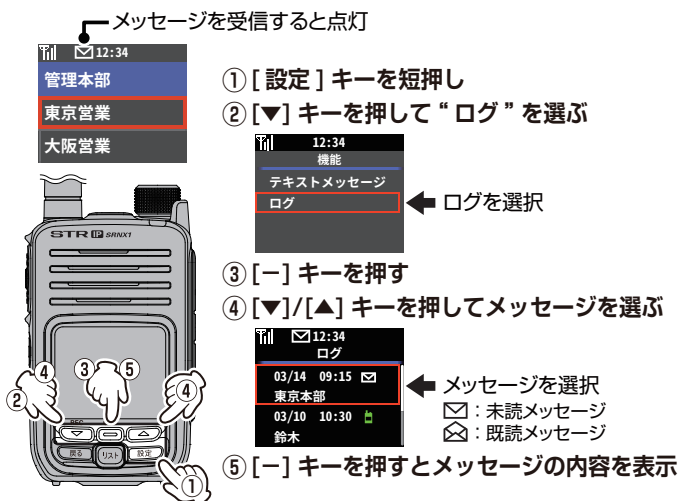
テキストメッセージの登録・変更は、設定ソフトでプログラムします。必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

テキストメッセージを送信する

テキストメッセージは、現在選択しているグループや個人に送ることができます。



受信したテキストメッセージを見る

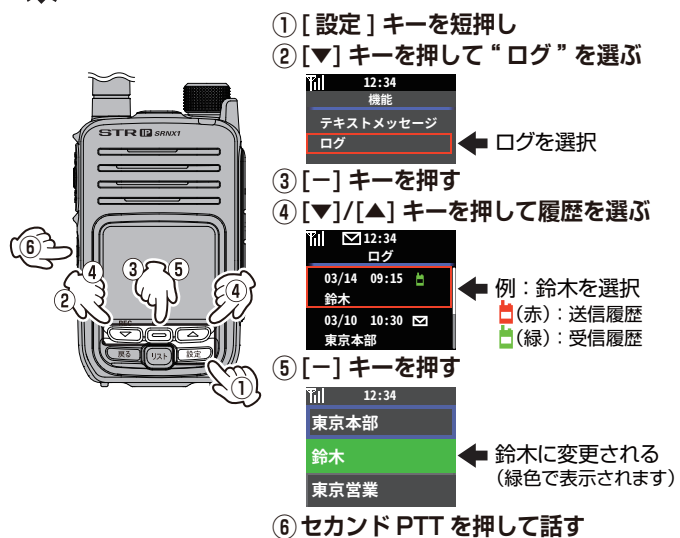


■送信履歴／受信履歴から通信先を選ぶ

送信および受信の履歴をリストで確認できます。リストで選んだ相手とは、簡単な操作で通信を開始することができます。

注意

ホームグループの送受信履歴は記録されません。



Bluetooth® ヘッドセットを使う

Bluetooth®機能はSRNX1でのみ使用できます。オプションのBluetooth®ヘッドセットSSM-BT10を使用して、ワイヤレスで通話を行うことができます。

- SSM-BT10のマルチファンクションボタンを3秒以上押してペアリング（接続）モードにします。
- [設定]キーを長押しします。
- “Bluetooth”が赤枠で選択されていますので[-]キーを押します。
- [Down]キーを押して“ON”を選び[-]キーを押します。
- ヘッドセットのリストが表示されたら[Down]/[Up]キーでSSM-BT10を選び[-]キーを押します。
- ペアリングが完了すると、画面左上に“*”が点灯します。
- [戻る]キーを2回押すと、Bluetooth®ヘッドセットが使えるようになります。

送信する時はSSM-BT10のマルチファンクションボタンを押してください。もう一度押すと受信に戻ります。

Wi-Fi に接続して通信する

NTTドコモのLTE回線の通話圏外でも、Wi-Fiを使用して通信することができます。

- [設定]キーを長押しします。
- [Down]/[Up]キーを押して“Wi-Fi”を選び[-]キーを押します。
- [Down]キーを押して“ON”を選び[-]キーを押します。
- Wi-Fiのリストが表示されたら[Down]/[Up]キーで接続したいWi-Fiを選びます。
- [-]キーを押すとパスワード入力画面になります。[Down]/[Up]キーで文字を選択して[-]キーで確定します。
- abc : 小文字入力画面になります。
- ABC : 大文字入力画面になります。
- 123 : 数字および記号入力画面になります。
- %^ : 記号入力画面になります。
- Space : カーソルの位置にスペースを入力します。
- ✖ : カーソルの左側の文字を消去します。
- [Down]/[Up]キーを押して“接続”を選び[-]キーを押します。
- コネクト完了画面が表示された後、Wi-Fiでの通信ができるようになります。

設定モードの基本的な操作方法

本機を使用目的にあった状態でご使用いただくために、下表の設定をすることができます。設定は以下の方法で行います。

- [設定]キーを長押しします。
- [Down]/[Up]キーを押して設定したい項目を選んで[-]キーを押します。
- [Down]/[Up]キーを押して希望の設定を選んで[-]キーを押します。
- 設定が終わったら[戻る]キーを押して終了します。

Bluetooth® 機能の ON/OFF (SRNX1 のみ表示します) オプションのBluetooth®ヘッドセットSSM-BT10を使用して、ワイヤレスで通話を行うことができます。
Wi-Fi による通信 NTTドコモの通話圏外でも、Wi-Fiを使用して通信することができます。
ノイズキャンセル機能 周囲の騒音を抑えて、明瞭な音声を送信することができます。
マイクゲインの設定 マイクの感度を“大きい”“標準”“小さい”から選択できます。
PTTの動作設定 (VOXは交互通話時のみ選択できます) ブレストーク: 押すと“送信”、放すと“受信”になります。 トークスイッチ : 一度押すと再び押すまで送信状態を保持します。 VOX : 話をするとき自動的に送信状態になり、話をやめると自動的に受信状態に戻ります。
TX ビープの音量調節 送信開始時に鳴るビープ音の音量を“OFF”“大きい”“標準”“小さい”“ノブ連動” (音量調節ツマミに連動します) から選択できます。
RX ビープの音量調節 相手局の送信終了を知らせるビープ音の音量を“OFF”“大きい”“標準”“小さい”“ノブ連動” (音量調節ツマミに連動します) から選択できます。
キービープの音量調節 無線機を操作した時に鳴るビープ音の音量を“OFF”“大きい”“標準”“小さい”“ノブ連動” (音量調節ツマミに連動します) から選択できます。
GPS 機能の ON/OFF GPS 信号を受信して自分の位置情報を取得できます。
バックライトの点灯時間の設定 画面とキーの照明が点灯する時間を“15秒”“30秒”“60秒”“120秒”“常時点灯”から選択できます。
自局情報の表示 無線機に設定してある「Radio ID」「ユーザー名」「デフォルトグループ」「ネットワークの接続状態」「IMEI」「ソフトウェアのバージョン」を表示します。
リセット 無線機の設定を初期化して、お買い上げ時の状態に戻します。